日刊 動労千葉

79.5.15

No. 119

国鉄動力車労働組合
千葉地方本部
千葉市要町二-一八（動力車会館）
（鉄電）二二五八～九・（公衆）〇四七二（22）七二〇七

労農連帯を一層強め、三里塚・ジェット闘争を貫徹しよう！

密集せる反動を打ち砕き更に前進を！

松崎・革同（日共）・当局の野合による動労千葉破壊を糾弾する！

動労千葉一四〇〇の団結した闘いは、動労「本部」暴力集団による二億円の「金力」と、二万二千人の「人力」にも屈せず増々前進している。　この動労千葉防衛闘争は、七九春闘敗北の事態に象徴される日本労働運動の右傾化＝産業報国会化へのなだれこみに抗し、真の労働組合を創造しもって八〇年代労働運動の戦闘的再生を闘いとるものであるがゆえに新たな密集せる反動が押し寄せている。　いまこそ動労千葉の闘いの歴史＝船橋闘争・反合運転保安闘争・三里塚ジェット闘争が、あらゆる反動をのりこえ闘いとってきた一切の成果、とりわけ昨年末以来の組織防衛闘争の激闘過程で培ったなにものにも屈しない「労働者魂」をもって、この新たな密集せる反動を打ち砕こうではないか。

動労千葉をつぶすためには、権力・当局になりふりかまわず泣きつく（4・17津田沼襲撃事件を見よ！）動労「本部」暴力集団は万策尽きはて遂に動労組織を当局・国労に売りわせさんという、労働運動史上類を見ない犯罪行為に走ったのである。この反動を許すならば動労組合員四万八千の未来はもとより日本労働運動の明日はないのだ。

われわれはかかる動労「本部」暴力集団の暴挙を断じて許さず、動労千葉一四〇〇の鉄の団結をもってコッパミジンに粉砕し、動労の戦闘的伝統を一刻も早く復権させるために奮闘しなければならない。

動労の死をもたらす松崎・革同（国労日共）の野合

前号で詳細に述べた通り、国労の動労千葉への火事場ドロボー的組織切り崩し策は、とどのつまり「一企業一組合論」＝内実は御用組合化路線を願望する一部悪質幹部の反労働者、セクト的行為である。そればかりか、総評の屋台骨＝国鉄労働運動の解体攻撃を開始した政府支配者階級に手を貸すという反動的行為なのである。

問題は、かかる反動的行為を積極的に容認した動労「本部」暴力集団＝松崎の反動性を断乎として糾弾しなければならない。

動労千葉をつぶすためには権力・当局をも利用し、国労内日共グループと手を組むという動労「本部」暴力集団の悪業は、①青木「書記長」は千葉に来て「動労千葉」を国会で問題にするとわめき散らし、②国鉄本社に「本部と千鉄で仕切った交渉事項（今日まで一度たりとも交渉は行われていない）に従わない職員は首を切れ」と哀願、③権力に先導された4・17津田沼襲撃事件、④「再建千葉オルグ」＝「動労を脱退して国労へ行け」という組織解体オルグの展開等々、その反動性、デタラメさは枚挙にいとまがないのである。

しかもこれら全てが、動労千葉の団結力によって破産に追いこまれ、遂に松崎はなりふりかまわず国労にとりすがり、動労千葉解体のために革同（国鉄内日共）との密約に走ったのである。動労の「統一と団結」をとか、戦闘的・階級的労働運動、「動労型労働運動」とかとのたまう裏ではこのような卑劣な国労への動労売り渡しを策しているのだ。

さらにスクラム固く動労大改革へ！

松崎は、かって「動労は一万人でいい」と言いはなったそうであるが、まさに今その実行段階に突入したといえる。自らの動労のセクト的支配を延命させんとする、この許しがたい犯罪行為こそ動労を死に至らしめるものであり、いまこそ動労四万八千組合員は、動労大改革にむけて決起しなければならない。

動労千葉の組合員の皆さん。

国鉄当局・権力・動労「本部」・国労一部悪質幹部の一体となった動労千葉破壊攻撃をハッキリとみすえ、それを粉砕すべく不抜の団結力に更に確信を深め、真の労働組合の創造にむけスクラム固く前進しよう。

〈国鉄新聞 オ1665号〉

日労「も」「千葉」へ

動力車職場へ集中オ

田空港問題の闘争の進め方をめぐって対立が激化し、動本部が動労千葉地本役員を名したことから、動労千葉本役員は「動力車千葉労働組合」を結成した。これに対して動労本部が現地の職場へ組合員獲得のオルグを派遣したことから、春闘のヤマ場を控えて暴力事件が発生し、動

を入れていた。四月二十八日から再び役員を先頭に動員者を大量に千葉管内へ送りこみ、組織オルグを始めている。

国労本部は両組合の対立・抗争を静観する形でなりゆきを見守ってきたが、両組合の動向は動力車職場だけでなく現地の他の職場にも影響する

が、これらの組合員は動労千葉の役員・組合員「殺してやる」とまで暴はき、オドシ、いやがらしかけている。このたは国労弁護団の現地派遣めて、七日からは本部職協役員も投入して、本とともに集中組織オ

公然と動労千葉破壊にのりだした国労

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉砕せよ！